

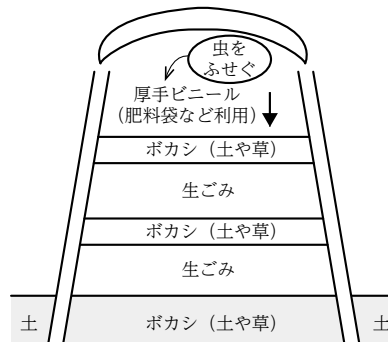
ごみの量を減らすために自分でできることから始めましょう。生ごみの水分量は約80%です。ごみとして出す前に、しっかり水を切りましょう。

コンポストで生ごみを堆肥にする方法

- ①土をお椀状に10～20cm程度掘り、コンポストを設置する
- ②コンポストの底にボカシを入れる
- ③生ごみを入れ、ボカシをかける(土や草でも可)
- ④コンポストがいっぱいになるまで生ごみとボカシを交互に重ねていく
- ⑤ボカシ内の微生物の力でゆっくり生ごみが分解されていく

ボカシを使って作った生ごみ堆肥を利用することで、安心安全なおいしい野菜をつくることができると同時に、ボカシは以下のような効果を持つため、環境を改善する効果があります。

- ボカシの効力**
- ①生ごみなどの有機物の分解
 - ②土壤微生物の活性化
 - ③作物の活性化
 - ④汚水の浄化



～お知らせ～ 環境学習会

- 開催日時** 11月12日(日) 10時～12時
- 開催場所** 町中央公民館 中ホール
- 内容**
- 環境学習会～ごみを減量するためにできること～ 展示と質問にお答えします
 - 生ごみ堆肥で育てた野菜や果物、苗物などの販売(安価で販売します！)
 - ※エコバッグを持参してください
 - 会員が手作りした小物もありますので、お楽しみに！
 - もったいないバザー 必要なあなたに使って欲しい！
- 参加** どなたでも無料で参加いただけます。大人へはお楽しみ券の配布もあります。

☎ 生活と環境を考える会 ☎32-2386
住民環境課 ☎32-1104

「リチウムイオン電池等回収箱」を設置します

充電式家電製品にはリチウムイオン電池が入っていますが、リチウムイオン電池は過度な力が加わると発熱・発火する危険性があります。

リチウムイオン電池をはじめとした充電式の乾電池は有害ごみ収集日に出すか、町役場・各自治会館・町中央公民館・総合体育館に設置してある「リチウムイオン電池等回収箱」へ出してください。その際、破裂や発火の原因となりますので、投げ入れるなどして電池に強い衝撃を与えないようにしてください。

種類が分からない、または電池類の取り外しができない小型家電は「小型家電回収BOX」に出してください。

発熱・発火の危険がある
リチウムイオン電池



☎ 住民環境課 ☎32-1104